

学習課題(小学校4年生)



【国語】

◆「初雪のふる日」を学習します。

- (1) 教科書 119 ページを読んで、学習の見通しをもちましょう。
- (2) 出来事や登場人物の行動を確かめながら「初雪のふる日」（教科書 120～135 ページ）を読んで、ノートやシートにかんたんに感想を書きましょう。
- (3) 教科書 136 ページにある「着目する言葉や表現」の中から、自分が着目したい項目を選び、そのことに気を付けながら物語を読み直します。気付いたことや感じたことはノートや取組シートに書きましょう。

【着目する言葉や表現】

- | | |
|-----------------|----------------|
| ・天気などに関係する言葉 | ・くり返しの表現 |
| ・色や、さわった感じを表す言葉 | ・くわしくする表現（修飾語） |
| ・大きさや数などを表す言葉 | ・対比的な表現 |

- (4) 女の子の様子や気持ちの変化を場面ごとに考え、ノートや取組シートに書きましょう。

- ① おばあさんの話を思い出したとき
- ② よもぎの葉を見つけたとき
- ③ 町の人に取りかこまれたとき



※根拠をはっきりさせましょう。

※自分が着目した言葉に印を付けておきましょう。

- (5) この物語を、あなたはどんな物語だと感じましたか。(2)～(4)でノートに書きためたものをふり返りながら、言葉や表現から感じたことを理由に挙げて200字くらいで書きましょう。

※教科書 136～137 ページの下のだんに考えをまとめた文章の例がのっています。

- (6) おうちの人にも物語を読んでもらい、この物語の感想について話し合ってみましょう。

- (7) 教科書 116 ページの「たいせつ」を読み、学習のポイントを確かめましょう。

【書写】

◆「4年生のまとめ」に取り組みます。

- (1) 教科書 34 ページを見て、これまでに学習したことを確かめます。
 - ・ 漢字どうしの大きさ
 - ・ 部分の組み立て方（左右）

 - (2) 教科書 34 ページ下にある「たいせつ」を読み、ポイントを確認しましょう。

 - (3) 教科書 35 ページを見ながら、「漢字どうしの大きさ」や「部分の組み立て」に気を付けて「大地」を毛筆で書きましょう。
※毛筆が難しい場合は、こう筆で練習しましょう。
- 
- (4) 文字の大きさのバランスに気を付けて、こう筆でも「大地」と書いてみましょう。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・「初雪のふる日」の学習は、物語を読んで感じたことをまとめ、他者と感想を伝え合うことで感じ方の違いに気付くことがねらいです。可能であれば、一緒に物語を読み、物語の感想を話し合ってみてください。その際、なぜそう感じたのか、理由（根拠）についても、ぜひ話題にしてください。
- ・書写の学習で、半紙や墨など習字道具の用意が難しい場合は、硬筆で学習に取り組んでください。